

児童虐待による傷害事例の検証報告書

公 表 版

平成29年10月

鶴ヶ島市要保護児童等対策地域協議会

本検証報告書の公表にあたっては、対象世帯のプライバシーに配慮し、個人に関する情報が記載されている箇所について、報告書の趣旨や文意を損なわない範囲において、別の文言への置き換えや文言の削除などを行っています。

本検証報告書の利用や報道にあたっては、なお一層、プライバシーに配慮した取扱いをお願いします。

目 次

はじめに	1
第 1 検証の目的	2
第 2 検証の方法	3
第 3 本事例の事実関係	4
1 本事例の概要	5
2 本事例発生時の家族等の状況	5
3 父母の背景（略）	
(1) 父について	
(2) 母について	
4 本事例発生までの経緯と関係機関の関わり（略）	
(1) 第 1 子（兄）の誕生	
(2) 第 2 子（姉）の誕生	
(3) 第 3 子（本児）の妊娠	
(4) 兄を要対協へ登録、父の兄に対する身体的虐待事案の発生	
(5) 本児の誕生	
(6) 父の本児に対する身体的虐待事案発生	
第 4 本事例の検証	6
1 本事例の事実確認により省みられた主な課題、問題点等	6
(1) 保健センター	6
ア 保健センターにおける母子保健業務の概要	6
イ 臨時実務者会議であげられた課題	7
ウ 課題に関する検証	8
エ 現在の取組と今後に向けた改善の状況	9
(2) 女性センター	11
ア 女性センターにおける女性相談業務の概要	11
イ 臨時実務者会議であげられた課題	11
ウ 課題に関する検証	11
エ 現在の取組と今後に向けた改善の状況	12

(3) こども支援課子育て支援担当	14
ア 子育て支援担当における家庭児童相談、児童虐待等に係る業務の概要	14
イ 臨時実務者会議であげられた課題	15
ウ 課題に関する検証	15
エ 現在の取組と今後に向けた改善の状況	18
(4) 保育所	20
ア 保育所における児童の受け入れと児童虐待に対する対応	20
イ 臨時実務者会議であげられた課題	20
ウ 課題に関する検証	20
エ 現在の取組と今後に向けた改善の状況	21
(5) 要保護児童等対策地域協議会（要対協）	22
ア 要対協における取組	22
イ 臨時実務者会議であげられた課題	22
ウ 課題に関する検証	23
エ 現在の取組と今後に向けた改善の状況	25
(6) その他関係機関	27
ア 臨時実務者会議であげられた課題	27
イ 課題に関する検証	27
ウ 現在の取組と今後に向けた改善の状況	28
2 再発防止策	29
(1) リスク評価の見直し	29
(2) 要対協の運営と関係機関における情報共有・支援方針の合意と共有	29
(3) ドメスティック・バイオレンス（DV）への対応力の強化	31
(4) 広報活動	32
3 再発防止策のまとめ表	33
(1) リスク評価の見直し	33
ア すでに対応を始めている取組	33
イ 今後対応を予定している取組	34
(2) 要対協の運営と関係機関における情報共有・支援方針の合意と共有	34
ア すでに対応を始めている取組	34

イ	今後対応を予定している取組	35
(3)	ドメスティック・バイオレンス（DV）への対応力の強化	35
ア	すでに対応を始めている取組	35
イ	今後対応を予定している取組	36
(4)	広報活動	36
ア	すでに対応を始めている取組	36
イ	今後対応を予定している取組	36
第5	まとめ	37
資料		
1	用語の説明	39
2	鶴ヶ島市要保護児童等対策地域協議会 代表者会議名簿	44
3	鶴ヶ島市要保護児童等対策地域協議会 検証経過	45
4	鶴ヶ島市の児童虐待防止に関わる組織体制	46
5	要対協の登録児童と通告件数の推移	47

